

科目区分：共通基礎科目

授業科目名	教 養 特 別 講 義					学期	曜 日	校 時
英 語 名	Special lecture for freshman							
担当教官名	三 矢 康 彦 石 松 隆 和 安 部 俊 二	単位数	2 単位	必修 選択	必 修	前期	水曜日	校時
授 業 の ね ら い ・ 内 容 ・ 方 法								
<p>学長、副学長及び名誉教授による特別講演により、ものの見方・考え方の多様性、課題探求・学問の面白さを知るとともに、「長崎」、「平和」及び「福祉・ボランティア」の講義により、学生生活の場である長崎を理解し、平和について学び、幸福、福祉とは何かを考え、ボランティア精神を養うことにより、学生諸君が探究心と豊かな心を持ち、平和を支え、社会に貢献する人材となることを期待する。</p>								
テ キ ス ト 、 教 材 等								
<p>長崎：・教科書：長崎大学「出島の科学」刊行会編著 2000 . 「出島の科学：長崎を舞台とした近代科学の歴史ドラマ」、生協で販売する。 ・参考書：三矢泰彦 1996.「出島の博物学(Natural History)」, pp.109-132., 姫野順一編「海外情報と九州 - 出島・西南雄藩 - 」,8+255pp.,九州大学出版会 長崎大学薬学部編 2000.「出島のくすり」, 6+203pp., 九州大学出版会 平和：西日本新聞社会部「犯罪被害者」取材班「犯罪被害者の人権を考える（西日本新聞社）新恵理” 犯罪被害者支援。（径書房） 福祉・ボランティア：その都度、指示する。</p>								
対 象 学 生	成 績 評 価 の 方 法					教 官 研 究 室		
E e ・ T 22 B	レポートの内容と出席を考慮して評価する							
授 業 計 画								
授業計画								
第1回	4月14日	特別講演	齋藤 寛 (学長)					
第2回	4月21日	長崎	三矢 泰彦 (環境)					
第3回	4月28日	長崎	三矢 泰彦 (環境)					
第4回	5月12日	長崎	三矢 泰彦 (環境)					
第5回	5月19日	特別講演	山下 正喜 (名誉教授)					
第6回	5月26日	特別講演	古川 淳 (名誉教授)					
第7回	6月 2日	福祉・ボランティア	石松 隆和 (工学)					
第8回	6月 9日	福祉・ボランティア	石松 隆和 (工学)					
第9回	6月16日	福祉・ボランティア	石松 隆和 (工学)					
第10回	6月23日	特別講演	田北 徹 (名誉教授)					
第11回	6月30日	特別講演	浦 晟 (名誉教授)					
第12回	7月 7日	平和	安部 俊二 (教育)					
第13回	7月14日	平和	安部 俊二 (教育)					
第14回	7月21日	平和	安部 俊二 (教育)					
第15回	7月28日	特別講演	片峰 茂 (副学長)					

授業内容

1. 長崎

長崎・出島が光輝いていた頃（江戸時代）世界の先端学問として博物学(Natural History)が成立し、発展し、やがて植物学・動物学などへ継承されていった。日本における博物学の受容・紹介・発展に果たした長崎の役割（双方向への情報発進地）について考える。また、自然・環境を理解するために博物学的感覚がいま必要であることも強調したい。

第1回 本草学(Herbalism) から博物学(Natural History) へ

第2回 日本における博物学の受容・紹介・発展

第3回 世界に紹介された日本と日本人（博物学的情報）

2. 福祉・ボランティア

長崎の斜面地域に暮らす高齢者の生活を支援する目的で、ボランティア組織・長崎斜面研究会や高齢者生活支援研究会が結成されている。これらの研究会の活動を紹介しボランティア活動のありかたについて考える。

在宅介護を受ける高齢者や障害者の現状とボランティアによる生活支援

高齢者や障害者を通して見える、人権・平等・生きがい

高齢技術者と連携した福祉用具製作の紹介

3. 平和

戦争、大震災、犯罪のような人の生存を危機にさらす破局的体験は、様々なかたちで人のこころを傷つける（心的外傷）。これは、不眠、緊張、不安、恐怖などの心身の変化としてあらわれる。

そこで、この講義においては、第一次世界大戦以降の戦争が参戦した兵士たち、残された家族たち、戦争に巻き込まれた人たちにどのような心の傷をもたらしたのか検証して＜平和＞について考えてみたい。

また、昨年7月に起きた長崎男児殺害事件のような犯罪によって、被害者・家族はどんな立場に置かれるのか、その支援のあり方もあわせて考えてみたい。

各講義担当者へ質問等がある際には、それぞれ以下の連絡先を使用してください。

三矢 819-2763 miya@net.nagasaki-u.ac.jp

石松 819-2508 ishi@net.nagasaki-u.ac.jp

安部 819-2309 abe-s@net.nagasaki-u.ac.jp